

視察報告書

令和5年5月26日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 竺原晶子

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

1 視察期間	令和 5年 5月19日 (金) から令和 5年 5月21日 (日) まで
2 視 察 先	名古屋市 (愛知県)
3 視察議員名	竺原晶子
4 面 会 者	添付書類 (1) 中国地方グループメンバーの名刺参照 写真①
5 視察目的	社会的マルトリートメント予防全国集会への参加
6 視察の経過及び感想	別紙のとおり
7 添付書類	
	(1) 中国地方グループメンバーの名刺 (写し) 写真①
	(2) プログラム

要した経費： 1人合計 56,570円

6 視察の経過及び感想

大人は社会の価値観に沿って子どもたちを育てますが、もしその社会の価値観が子どもたちの発達を阻害するようなものだったら、私たちは愛情があっても、子どもたちに対して不適切な対応(マルトリートメント)をしてしまう。

どんな対応が不適切なのか。 私たちは何に振り回されているのか。2023年2月25日土曜日にZoom開催のプレ集会に参加した。全国集会に参加し子ども達のより良い社会環境を整えることを目的として、学びを深めるために参加しました。

スタッフを含めて全員でほぼ65人の参加でした。

集ったメンバーは、子育て支援関係者、保育士、助産師、教員、議員、行政職員、看護師、保健師、中間支援団体メンバー、冒険遊び場関係者、コミュニティワーカー、臨床心理士、社会福祉士、弁護士、大学教員、ビジネスパーソン、母子寮職員、不登校支援、児童指導員、若者支援関係者などなど。もちろん親であり、市民である人たち。

2日間で、知識や考え方を聞いて、身体で受け止めて、腹の底で感じて、感情も心もその中に入れて、エンパワーされて、心の底から、自分がアクションするんだという気持ちになるように、その場をスタッフが整えてくれた。

自分自身も日本文化や価値観や慣習の中で、子どもたちに何をしてきたか、あるいは、何を見過ごしてきたか。その行動を自分はこれからどう変えていくのか。社会的マルトリートメントは自分の価値観の中にある問題だ！その上で、どうコミュニティを変えていくのか。

これから各地域で、どのような活動を展開していくことができるのか、まずそのチームを作ったり(中国地方チーム6人)、LINEグループを作ったり、具体的にZOOM会議の日程調整をしたり。あっという間の2日間でした。

社会的マルトリートメントの概念を伝えるために
この動画を見てもらうことから始めました。

<https://www.youtube.com/watch?v=MANIq6bocZQ&t=13s>



議員として、どのように仕組みを整えたら実現するのか、今後も考え学んでいきます。



中国地方グループメンバーの名刺

<p>NPO法人 子ども達の環境を考えるひこうせん代表理事 利用者支援事業 子育て支援コーディネーター おかやま地域子育て支援拠点ネットワーク事務局 保育カウンセラー</p> <p>赤迫 康代</p> <p>住所:岡山県備前市伊部1455 TEL&FAX(0869)64-0087 メール: akachans@amber.plala.or.jp 携帯電話: 090-1351-7603</p> 	<p> 開星 学校法人 大多和学園 開星中学校・高等学校</p> <p>広報企画部 部長 自然科学部顧問・ボードゲーム同好会 理科(物理)</p> <p>主幹教諭 田 中 薫 TANAKA KAORU</p> <p>〒690-0017 松江市西津田9丁目11番1号 TEL(0852)21-4915代 FAX(0852)21-9118 URL:http://www.kaisei.matsue.shimane.jp/ E-mail:k-tanaka@kaisei.matsue.shimane.jp</p> 
<p>NPO法人 ふれあい館ひろしま</p> <p>つくしんぼ・たんぼぼ 統括責任者 (保育士)</p> <p>唐見 かおり</p> <p>住所: 〒725-0026 竹原市中央2丁目4-3 電話: 0846(22)9100</p>   	<p>なかべ こども家庭支援センター</p> <p>紙凧船</p> <p>相談支援員 柴 富 康子 しばとみ やすこ</p> <p>〒751-0847 下関市古屋町1丁目2-56 電話 (083) 250-8721 FAX (083) 250-8731 E-mail: info@nakabe-kamifuusen.org</p>  
<p>下関市教育委員会 教育部 学校教育課 生徒指導推進室</p> <p>精神保健福祉士・公認心理師</p> <p>たけ した とも こ 竹 下 朋 子</p> <p>スクールソーシャルワーカー</p> <p>下関市教育委員会 TEL:083-231-1372</p>	<p>竺原</p>

写真① 多くの方とワークショップで話し合いました。

